年	新　琴　似　の　お　も　な　出　来　事
明治２０年	九州の氏族を中心に屯田兵146戸が第１陣として新琴似に入植　移住(5月20日)
	兵村の守護神として、中退本部脇の湧き水の場所に三神を祭る祠を設ける(9月、現 新琴似神社)
	私立新琴似小学校(現 新琴似小)創立(12月3日)
明治２１年	屯田兵第２陣７４戸新琴似に入植(5月26日)
	新琴似兵村会発足　初代会長白水鞠(10月)
明治２３年	北海道製麻会社（のちの帝国製麻）が現麻町地域八万坪に亜麻製線工場を建設(6月)
	安春川（人工排水溝）開削始まる
	新琴似屯田兵中隊長･安藤貞一朗大尉はダイコン種子2合を各戸に配布耕作奨励、耕作地増加
明治２６年	新琴似小学校が私立から、公立となる(5月20日)
	ダイコン栽培が篠路、新琴似で目立つ
明治２８年	荒物雑貨店が現7条3丁目角に開店(4月)
明治２９年	浄土真宗の新琴似説教所(現 覚王寺)開設(7月)
明治３０年	屯田兵被服車を仮遥拝所とし、毎年5月20日(開拓記念日)例大祭を行う(後の新琴似神社)
	新琴似歌舞伎隆盛　7条1丁目若松館上演〃
明治３１年	大洪水で篠路大根が再起不能の打撃　その後新琴似大根がこれに代わった
明治３４年	新琴似巡査駐在所設置(5月)
明治３５年	郵便取扱所開設認可(現 新琴似郵便局)
明治３７年	鈴木巳医師中退本部医務室で医院開設(5月)
明治３８年	新琴似郵便局開局許可　白水俊太郎局長就任(4月)
明治４０年	現8条2丁目に火の見櫓建設、半鐘が設備(3月)
大正１２年	現6条3丁目村田勇は漬物加工場設置
	新琴似に電灯が点く(９月)
	新琴似郵便局に業務用電話開通(11月)
昭和 元 年	安春川改修工事始まる　住民労働奉仕
昭和　２年	市電鉄北線(北６条～北18条)開通
昭和　３年	新琴似郵便局に公衆電話開通(12月)
昭和　５年	電話が産業組合(現 新琴似農協)に開通　個人は昭和17年、河本宅(後に琴似町長)に開通
昭和　９年	札沼線(桑園～当別)開通　JR新琴似駅開業1日4往復(11月)
	安春川改修工事竣工　地盤が改良され農作物の生産量が飛躍的に向上
昭和１１年	新琴似大根最盛期(年間生産量800万本)札幌の人口20万人の漬物を賄う
昭和２２年	琴似町立新琴似中学校設立(5月1日開校式)
昭和２４年	中央バスが「五番館(西5丁目経由)新琴似郵便局」間を開設1日3往復(4月)
	市営バスが「大通り(新琴似覚王寺経由)琴似」間を運行開始(12月)
昭和３０年	琴似町が札幌市に編入し、琴似町字新琴似が札幌市琴似町字新琴似となる(4月)
昭和３１年	新琴似は427戸　人口2,358人　商店21戸
昭和３３年	帝国製麻琴似製線所が廃止麻生団地造成開始
昭和３４年	「字名変更」市議会に請願し、「札幌市新琴似町」と認可される(4月1日)
昭和３５年	新琴似長生クラブ発足(12月15日)
	新琴似大根が生産激減　耕作地が急激な人口増加にともない住宅化された
昭和３８年	市電鉄北線を延長(北27条～麻生町)
昭和３９年	市電麻生町から新琴似駅まで延長
昭和４０年	麻生団地完成　750戸
昭和４２年	交通信号機設置(7条2丁目交差点　現ニトリ角)
昭和４３年	三番通りに市営バス開通(5月1日)
昭和４６年	四番通り4車線拡幅工事完了
	地下鉄南北線(真駒内～北24条)開通
	市電鉄北線(北5条～北24条)廃止
昭和４７年	政令都市移行に伴い、北区役所開設
昭和４９年	市電鉄北線(北24条～新琴似駅前)廃止
昭和５０年	札幌北郵便局開局(6月30日)

年	新　琴　似　の　お　も　な　出　来　事
昭和５２年	新琴似地域の水洗化始まる(9月1日)
昭和５３年	地下鉄南北線(北24条～麻生)開通(3月15日)
昭和５５年	新琴似の条町目住居表示(住居番号)実施(3月)
	水道局北庁舎(北部配水事務所)開設(4月)
昭和５６年	新琴似図書館開館(2月21日)
昭和５８年	北区体育館オープン(1月)
昭和５９年	新琴似交番48年ぶりに新築開設(10月)
昭和６１年	新琴似開基100年記念式(5月25日)
昭和６２年	新琴似小学校開校100周年(11月)
昭和６３年	安春川「ふるさとの川モデル事業」着工(7月)
平成　２年	安春川融雪槽完成通水式(1月)
平成　３年	北消防署新琴似出張所新庁舎完成(1月)
	JR札沼線の愛称が「学園都市線」に決定(3月)
平成　４年	安春川改修工事完了　通水式(5月)
平成　５年	プラザ新琴似落成(5月)
平成　９年	新琴似中学校開校50周年(11月)
平成１２年	学園都市線(八軒～創成川通)の高架複線化完成(8月)
	JR新琴似駅の新駅舎完成記念式と複線化(3月)
平成１４年	新琴似屯田兵中隊本部整備事業完了
平成１６年	「連絡所」が「まちづくりセンター」改称(4月)
平成２２年	札幌市の家庭ごみの有料化とごみ出しルールの変更(7月)
	新琴似長生クラブ創立50周年(12月)
	琴星幼稚園閉園（3月末）
平成２５年	プラザ新琴似開館20周年(11月)
	新琴似小学校開校125周年(12月)
平成２７年	新琴似連合町内会創立50周年記念式典・祝賀会(10月)
	新光小学校開校四十周年記念式典（10月）
平成２９年	新琴似小開校130周年記念式典（12月）
	新琴似中開校70周年記念式典（12月）
平成３０年	光陽中開校40周年記念式典・祝う会（10月）
	新琴似地区福祉のまち推進センター事務室開所式（11月:新琴似北会館）
平成３１年	新琴似緑小学校　開校40周年記念式典（7月）
令和　２年	新型コロナウイルス感染拡大で新琴似図書館、北区体育館、新琴似・新川地区センターなど
	市有施設休館、町内会総会も「中止」が相次ぐ（4，5月）
令和　３年	配信版コミュニティー放送局「しんことにテレビ」設立（3月）
	新琴似北小学校開校50周年（10月）
令和　４年	新琴似記念碑群を保存する会　関係５団体で発足（9月）
	光陽小　改築着工　児童会館を併設（10月）
令和　５年	新琴似町の市民運動広場　工事着手（9月1日）
令和　６年	光陽小学校　新校舎竣工(2月28日)
	新琴似歌舞伎　札幌市地域文化財に認定(3月26日)
	新琴似南小学校　開校50周年(10月1日)
	四番通新琴似横断歩道橋補修工事完成(12月27日)
令和　７年	プラザ新琴似改修　まちづくりセンターは仮事務所の北会館へ(6月23日)
令和　８年	プラザ新琴似改修工事終了　4月より前面再開(4月)
	新琴似連町創立60周年記念式典開催(4月29日)
	新琴似開村140年記念協賛会　設立総会開催(9月24日)
	プラザ新琴似全面再開　地域活動に弾み(3月)